

概シテ暴行レ型十二日午後五時頃構内第一集荷所ニ
於テ第議團員岩田松太郎ハ第議團ニ脱会届ケ為シタ
ル山口常三ニ對シ及省ケホムヘク執拗ニ交渉シ作業
ヲ妨害スル行爲アリ店令セタル會社外交員辰谷川前
次郎ハ營業妨害ナリトテ抑問答ノ末岩田ハ辰谷川ニ
暴行ケ加ヘタル爲何レモ所轄萬世橋署ニ檢束セリ

四、交渉状況

當藤調停課ニ於テ調停開始後勞資ノ直接交渉ナク連
日調停課ノ斡旋アルモ双方態度強硬ニテ讓歩セザル
爲末々何等ノ妥協点ナク相對峙中
右又申(通)報候也

別紙

一般市民並ニ荷主各社ハ
人的不兼業ニ甚深刻化レ何將議定スルモ認めらるる不更レ見定ムる不更レ人
失業有テ河日今や街頭ノ潮ノ如ク折出レ北爲政者ノ最頭モ僅マテ同政トナレ存クモ
此ノ際ハ當リ我々秋葉原運送會社ハ緊急整理緊縮比名を假リ無謀トシ社員三百五十名ノ中より一
百百圓(約十五)を現物從業員三百三十名ノ中より三十名(約二十名)を概算シ依テ整理セ
ルを表明シたスルアリ
右ノ數字ハ各方四割ノ中より七割ノ重荷を肩負ハ不公平ノ解雇アリトテ私選員代表者を選入セ
會社ノ重役と會見致シテ不爲テ請向ト更レテ千圓ノ檢査方法トシテ千圓ノ解雇を認め四千圓ハ
從業員一同ノ減給トシテ思ふ事ヲ提示シテ了ルカ會社側トシテ度々色々一耳レ場々有様
トナリトモ有様長考モ吾々各方仲立算帳力六百名ハ會社今度ノ檢査日單なる経済同調を以テ
免課トシ計畫的に身々健合リ破壊策トシ女人事ヲ擧ゲ最中妥協リ今地々協議ハ困難に自覺
シ来リト身々考メ全ク考(四)レ最後ノ手段なる中議を余試シ敢テ行ハルモ又何れも立場トナリ
テ大勢を變明スル請君ト訴ヘテ次々ありませ

運輸機関に於テは私共皆三人ノ御世帯を以て被テ不許學に出テ不更レ御説テ今時ニ於テ若原を御察
シ下シ水何年故々御了解の上御合情處へ身を御願ひませ冷等でありませ

二月十日

各位

秋葉原運送株式會社第議團
日本労働組合連合會 秋葉原文部